



# よこしま見聞録



1999  
横島町 町勢要覧

こちらから  
開いて下さい

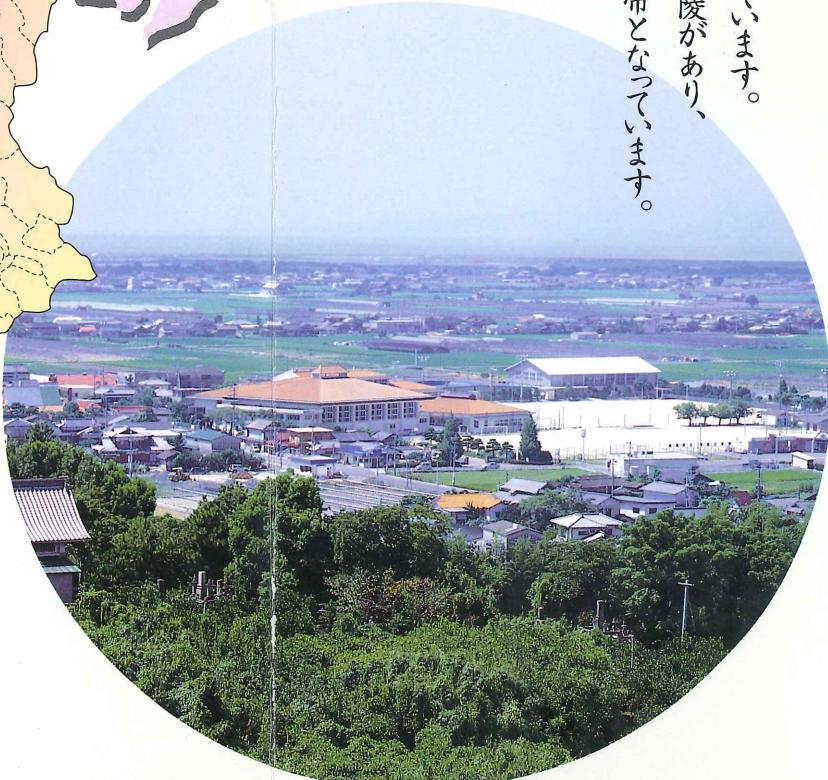
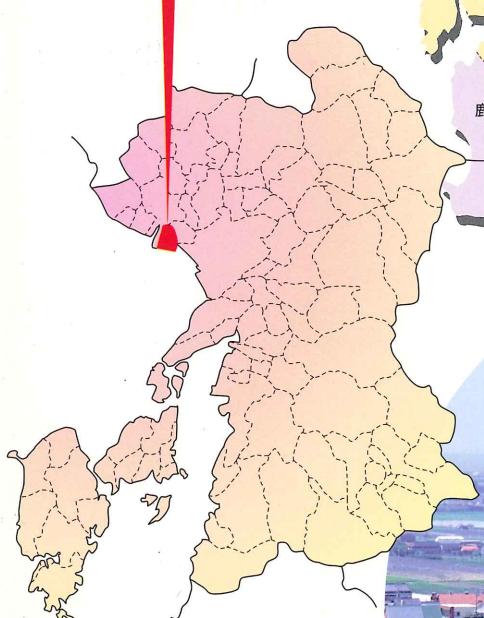


# ”ゆとり、潤い、活気”あなたが主役になれる町

熊本県の北西部に位置する横島町は、有明海に面し、玉名市、天水町に隣接しています。町の中央北寄りに標高55mの瓢箪型の丘陵があり、周辺全域が肥沃な土地を有する水田地帯となっています。温暖な気候、恵まれた自然条件のもと、農業、漁業が活発に営まれています。

ゆとり、潤い、活気に満ちた

町民一人ひとりが主役になれる町です。



## ●交通アクセス

- 植木 I.C から車で約 35 分
- 菊水 I.C から車で約 25 分
- JR 玉名駅から車で約 15 分
- JR 玉名駅からバスで約 30 分
- 熊本市内から車で約 50 分

## ●人口・世帯数

- 男 / 2,909 人 女 / 3,150 人  
計 / 6,059 人
- 世帯数 / 1,518 世帯

平成 10 年 4 月 1 日現在

# 田園の町

豊かな自然に恵まれ、

育まれた横島町。

いちごはもとより、トマトや

海苔などの海の幸まで

たくさんの

恵みがあります。

その特産品を多くの人に

味わっていただくために

いちご狩りや潮干狩り、

いちごマラソンなど

イベントも盛りだくさん。

干拓によってひらかれた

水平線をはるかにのぞむ田園の町で

今が盛りど、笑顔が実っています。



町花「コスモス」



町木「きんもくせい」



町鳥「ひばり」



# 千拓の町

横島町中央部の丘陵、  
ここはかつて島でした。

加藤清正公に始まる  
四百年の千拓史。

先人のフロンティアスピリットは

過去から未来へ、海から陸へ

新しい時代へ向かつて

息づいています。



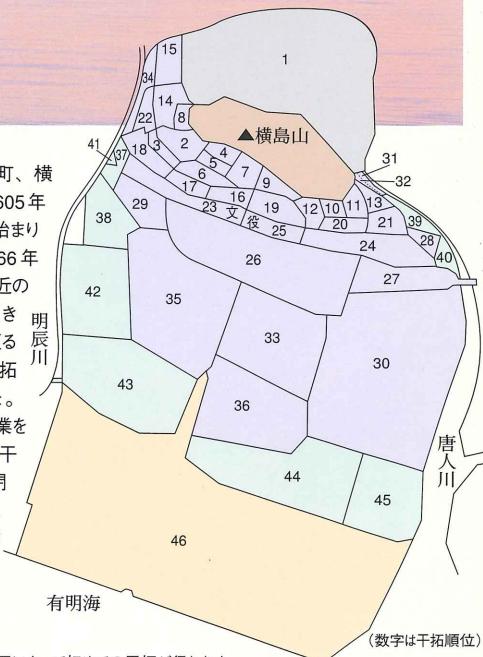
## 千拓歴史学習広場

千拓の歴史を後世に伝え、先人たちの偉業をたたえるとともに、未来を担う子供の学習の場として整備されました。町の模型が46回もの千拓の軌跡となっています。



### 横島町の千拓史

海から生まれた町、横島。その歴史は1605年の加藤清正公に始まります。1633～1866年までは細川藩や側近の有吉家によって引き継がれ、明治に至ると多くの人々が千拓事業を行いました。1967年の国営事業を最後に、四百年の千拓の歴史は幕を閉じ、豊かな大地には、今、多彩な作物が育っています。



### 横島町千拓略図

- 1605年。加藤清正によって初めての千拓が行われた。
- 1633～1866年。清正の事業は細川藩に、その後、側近の有吉家に引き継がれた。
- 1873～1902年。明治時代には個人で千拓を行う者もしてきた。
- 1967年。国営で行われた千拓を最後に、その後は行われていない。

# 福祉の町

住む人の笑顔――

それこそ豊かさの指標です。

心身の健康や

高齢化社会を見据えた  
町の総合保健福祉センターは

新しい時代の人々を包む  
大きな笑顔です。

流水プール



## 総合保健福祉センター *みらいむ*

安心して生活できる町、横島。心身の健康と高齢化社会を見据えたこの施設は、保健医療の充実と福祉の向上を図る、町の総合的な活動拠点です。

各種検診、予防接種などの保健事業と福祉に関する相談・指導を行う「保健福祉センター」をはじめ、入浴施設などの「交流センター」、そして健 康づくりのための「トレーニングセンター」の3つの機能を柱に、町民の明るい生活を バックアップします。



交流室



大浴場

### ●保健福祉センター

事務室・相談室・会議室・多目的ホール・準備室・診察室・予診室・検査室・栄養指導室・母子指導室・ボランティア室・作業・工作室等

### ●交流センター

事務室・管理室・リラックスルーム（カラオケルーム・娯楽室）・交流室（コスマス・キンモクセイ・ヒカリ）・温泉（単純弱放射能温泉（単純弱ラドン）・34.0°C・300ℓ／分）・大浴場（打たせ湯・気泡浴・ジェット浴・低周波浴）・福祉浴室・サウナ（遠赤外線サウナ・水風呂呂有）

### ●トレーニングセンター

トレーニングルーム

各種トレーニング機器。

### 流水プール

冬場の室温・水温30°C。年間利用可。

25m×4コース・流水プール



トレーニングルーム



総合保健福祉センター *みらいむ*

# 活力の町

快適な生活環境づくりのために  
農業集落排水事業をはじめ  
様々な事業が始まっています。

美しい町に舞う螢の光——  
それは一人ひとりの  
心の輝きなのです。



螢の飛び交う  
住みよい町を  
目指して



## 農業集落排水事業汚水処理場

清潔で美しい町は町民の願いです。横島町では快適な生活環境を維持するため、農業集落排水事業等に取り組み、螢の飛び交う住みよい町を目指します。



## 学びの森

横島小学校の学びの森には、平成9年に南関町の琵琶瀬川ホタルを守る会より贈られたホタルが、優雅に舞っています。“ホタルの池”では水の循環が管理され、自然を楽しみながら学ぶことができます。



## ランチルーム

横島小学校では、教室以外にランチルームを利用して、いろんな学年が集うなか、和気あいあいと給食を食べています。開放的で先生や友達とのふれあいも深まります。



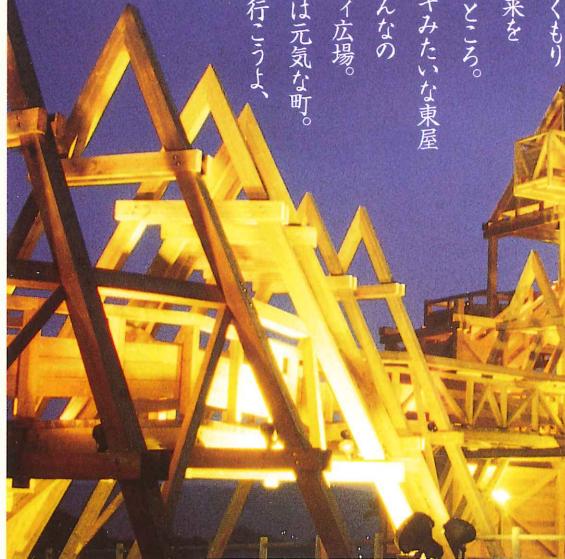
## スポーツ大会

横島町ではスポーツイベントが盛んに行われ、いちごマラソン大会をはじめ、ビーチボールバレー大会やソフトボール大会などが目白押し。町民の体力づくりの一環として親しまれています。

# 遊びの町

観  
360°  
のラビラス(迷宮)

展望ビッグ  
ジャングルジム



ライトアップされた  
展望ビッグジャングルジム



## 山の上 展望公園

次代を見晴らすコミュニティ広場、山の上展望公園は、横島町の地域づくりの拠点として、または玉名地方のシンボルとして親しまれています。フィンランド産の松材を利用した展望ビッグジャングルジムは、立体迷路、遊具、展望台としての機能を兼ねる優れもので、360度のパノラマを楽しむことができます。また車椅子のスロープもあります。



横島ならではの夜景  
ビニールハウスに夜間灯  
される電照は、苺などの成  
育を早める知恵であり、美  
しい光を幻出する、横島の冬の装いでもあります。

## 新九郎坂の伝説

よこしま昔話

南北朝から戦国時代ころばでん倭寇  
がようけんおつたげな。有明海にも二つの  
根城があつて海賊団が伊倉と高瀬の間ば  
行き来る船ば狙うとつたつとい。

新九郎は姓氏も出身も時代も分から  
んばつてん。地方豪族の小笠氏の武将じや  
なかつかとも言わる。伝説では付近に潮  
待ちしている商船ば襲つたり「油煎り」  
ちゅうて人を逆さに吊るし下から火を  
燃やして油を煎つたり、海賊らしかむげ  
えこうしようたらしか。  
石塘から外平へ越ゆる坂を今も「新九  
郎坂」と呼んどるが、あの辻はむかし見張  
台や抜け穴があつたうじやなからうかと  
も言うとばい。いへん行ってみなせ。

